



外部研究評価委員会

東京都環境科学研究所外部研究評価委員会が平成23年2月23日(水)に開催されました。当委員会は、環境に関する専門家5名で構成され、当研究所が実施する研究について、ご意見やアドバイスをいただき、研究員がより良い研究を進めるためのものです。評価は、「事前評価」、「中間評価」及び「事後評価」の3段階で行われます。

今回は、平成23年度に実施予定の研究のうち、新規研究2件及び継続研究7件の研究計画について事前評価を行いました。

平成23年度から新規に開始する「東京都におけるヒートアイランド現象等の合理的な情報収集及び発信に関する研究」では、『ヒートアイランド現象は、都市部においては地球温暖化を上回ると言ってもよい重要な環境問題となっており、大都市である東京においては特に重要性が高い。』『気象データの測定方法や計測機器等により違いが出てくると思うが、データの信頼性について統一性をもってチェックする必要がある。』などのご意見をいただきました。



評価結果は、研究所ホームページに今後掲載しますのでご覧ください。

<http://www.tokyokankyo.jp/kankyoken/>

資料室

・VOL.4・

だより

今回は、資料室の蔵書のうち「騒音・振動・低周波」に分類されている図書(1,500冊)の中から、いくつかご紹介します。

●「騒音規制法施行状況調査 平成3年～」・「振動規制法施行状況調査 平成3年～」
環境省水・大気環境局編 発行(平成4年11月～)

騒音規制法・振動規制法の施行状況及び苦情の状況等について、都道府県、指定都市、中核市、特例市及び特別区からの報告が取りまとめられています。

●「騒音・振動統計 平成9年度～」東京都環境局編 発行(平成10年8月～)

都内における騒音規制法及び振動規制法に基づく届出等の施行状況並びに深夜営業騒音に関する苦情処理状況の実態が取りまとめられています。「騒音規制法・振動規制法に基づく各種届出状況 昭和46年～」と「深夜営業騒音苦情実態調査 昭和54年度～」が平成8年度から一冊にまとめられ、平成9年度より現タイトルで発行されています。

●「道路交通騒音振動調査報告書 昭和55年～」東京都環境局編 発行(昭和56年12月～)

道路交通騒音に関する常時監視(環境基準達成状況)等の結果について、取りまとめられています。

●「建築と環境のサウンドライブラリ」日本建築学会編 技報堂出版 発行(平成16年11月)

日常生活の中で聞かれるさまざまな音を、コンピュータ上でできるだけ忠実に再現できるように収録された音源集です。本書には、その音源の一部を納めたCD-ROMが添付され、実際に試聴することができます。

●「世界でいちばんやかましい音」Elkin, Benjamin作 松岡享子訳 太田大八絵 こくま社 発行(平成20年4月)

世界で一番やかましい音って、どんな音だろう?期待していると最後に思わぬどんでん返しが…。小学生向けの絵本ですが、大人にも楽しめるお話です。